

中小企業あきた

- 1 2014新春賀詞交歓会を開催！ 1
- 2014新春経営トップセミナーを開催！ 2
- 2 秋田電気工事協同組合が官公需適格組合証明を取得！ 3

- 先進組合事例 4
- 中小企業組合等支援施策情報 5
- 景況レポート 12月分 6
- 話題の広場
- 中央会事業より 7
- アラカルト 7
- インフォメーション 9
- 組合ティールーム 10

2

FEBRUARY.2014



TOPICS 1 2014 新春賀詞交歓会を開催！



【乾杯の様子】

1月16日(木)、秋田市の秋田キャッスルホテルにおいて、「2014新春賀詞交歓会」を開催しました。当日は、佐竹秋田県知事の代理として橋口昌道副知事、村岡敏英衆議院議員や中泉松司参議院議員をはじめとする多数の来賓、会員組合の役職員など約160名が参加しました。



【挨拶する塩田会長】

開会にあたり、塩田会長は「昨年は、アベノミクスの影響により、歴史的な円安・株高の年となり、本会景況報告でもDI値が16年ぶりにプラスに転じるなど、地方や中小企業にも先行きに明るさが見え始めています。今年も、4月の消費税増税を控え、円滑な転嫁に向けて支援を強化していくとともに、『ものづくり補助金』の秋田県事務局として、引き続き中小企業の試作品開発や設備投資等を支援していきます。また、平成26年度には、ものづくり分野の他に商業・サービス業にも予算規模を拡充して実施される予定となっており、本県経済の活性化と成長のためにも、『頼られる中央会』として皆様のニーズに対応してまいります」と挨拶しました。続いて、来賓を代表して秋田県副知事橋口昌道氏、衆議院議員村岡敏英氏及び参議院議員中泉松司氏から祝辞が述べられました。

引き続き、経済団体の代表等が壇上に上がり、鏡開きが盛大に執り行われ、株式会社商工組合中央金庫秋田支店長辻憲一氏の乾杯のご発声で開宴し、和やかに新年を祝いました。



【橋口秋田県副知事】



【村岡敏英氏】



【中泉松司氏】



【賀詞交歓会の様子】

2014新春経営トップセミナーを開催！

『これからどうなる!? 秋田の進路を考える』 読売新聞特別編集委員 橋本 五郎 氏



【講師の話に熱心に耳を傾ける参加者】

新春賀詞交歓会に先立ち、読売新聞特別編集委員の橋本五郎氏を講師として、新春経営トップセミナーを開催し、会員組合の役員等約200名が参加しました。

セミナーでは、『これからどうなる!? 秋田の進路を考える』をテーマに講演が行われ、橋本氏は、政治記者としての体験を交えながら、都知事選挙や安倍政権の経済政策等について語り、現在の政治状況については、「地方の再生なくして国の再生はない」と持論を展開しました。また、政治の役割については、出身地の三種町鯉川に創設した「橋本五郎記念文庫」について触れながら、「地元には何か恩返しをしたいという気持ちがあり、それを実行に移した。自分は東京に出稼ぎに行っているという認識でいる。秋田のために何ができるかをもっと考えるべきである。」と述べ、さらに、「私の母もそうであったが、地方には一人暮らしの高齢者が多い。そのような人たちを大切にするような、もっと思いやりのある心の政治を行うべきである。」と笑いを交えながら述べました。参加者は、熱心に聴講し、大変有意義なセミナーとなりました。



【講演する橋本五郎氏】



【セミナーの様子】